

## “移動スーパー”で見守りしています！！



ベニスーパー佐野店の移動スーパー『とくし丸』担当佐藤さん

『とくし丸』はお爺さんやお婆さんと買い物や会話を楽しむことをモットーにした移動スーパーで、個別に依頼のあった家庭を訪問しています。

佐野・綾瀬エリア周辺を回っていて、約150名の利用者のうち、9割弱が高齢者です。ほとんどが個人宅への訪問ですが、集合住宅の方から依頼があった場合には購入した商品を玄関先まで運ぶこともあります。

購入者の方と買い物中に様々な話をするので、体調変化に気づいた場合には、地域包括支援センターに連絡するなど連携を心がけています。

最近では久しぶりに買い物をしたお婆さんが、「シルバーカーに買い物袋が掛かっていることが嬉しい」と涙を流して話されているのを見た時に、自分で見て選んで買い物をすることがどれだけ大切か感じたそうです。

※「とくし丸」とは、発祥地である「徳島」県と「篤志」（社会事業などに熱意を持っていること）の二つの意味を込めています。

問い合わせ先

移動スーパー「とくし丸」 担当 佐藤

連絡先 090-1551-1094

ベニスーパー佐野店

住所 佐野2-27-10

各地で活躍する

今回の担当は… 東部ブロック！  
(さの・東和・中川・西綾瀬)



## 絆のあんしん協力員&協力機関



### 『福祉に力を入れています』

地域包括 東和

「気になる高齢者」の方がいた場合、地域包括支援センターに連絡している稲吉さんは、今年度、社会福祉士の資格を取得されました。勤務先の事務所名も新たに『福祉』という名称を追加しました。

また、サロンなど高齢の方々が集まる場に赴き、無料で相談会や勉強会を行っています。「高齢の方や疾患のある方も安心して生活していけるようお役に立てれば」と温かい口調で話されていました。



光塩福祉法務事務所 稲吉さん

福祉と行政手続の専門職として  
お気軽にご相談ください！

光塩福祉法務事務所 住所 綾瀬1-27-5  
連絡先 6240-7144



### 『地域の皆様と協力していきます』

地域包括 東和

そんぼの家S綾瀬では、入居者様が近隣の方々との交流を深められるよう、『いきいきクラブ』というレクリエーションを開催しています。生きがづくりや閉じこもり予防を目的としてハンドマッサージ、小物づくり、ロコモ体操、お茶会などを行っています。

参加者からは「興味がある講座だったので、参加してよかった」「閉じこもらずに今後も参加してみたい」と好評です。

※「そんぼの家S綾瀬」はサービス付き高齢者向け住宅です。

また、地域の方に食堂を開放し、現在は『サロンはなまる』として活用いただいています。今後も地域貢献していきたいと話されていました。

#### 「サロンはなまる」情報

日時 毎月第二火曜日  
午後2時から午後4時  
内容 おしゃべり・脳トレ教室など  
連絡先 基幹地域包括支援センター地域福祉課  
6807-2460

沢山の方の参加をお待ちしています！

「いきいきクラブ」情報  
住所 そんぼの家S綾瀬（綾瀬2-32-3）  
連絡先 3838-1202



そんぼの家S綾瀬 管理者 梅原さん



## 『男性の地域活動参加』

## 地域包括 中川（絆のあんしん連絡会）

7月の絆のあんしん連絡会で『男性の地域活動参加』の企画案を出し合った結果、テーマ「歴史を知る講座」、タイトル「中川歴史さんぽ」に決定しました。「中川歴史さんぽ」実行委員会が立ち上がり、内容を検討しました。

10月には史談会会長による「歴史講座」を開催して地域の歴史を学びました。11月には善応寺や西光院などの史跡を実際に歩いて巡る「史跡散策」を行い、30名が参加しました。

参加者からは、「散策に参加して友人ができたので、史談会に入ります」「歴史は面白い。自分の住んでいる地域の歴史を知って愛着が増した」との感想

連絡先 地域包括支援センター中川  
3605-4985

があがりました。男性の参加率が5割を超え、歴史に対する興味や関心の高さがうかがえました。

今後も、「中川歴史さんぽ」を中心に地域活動への参加のきっかけがつかみにくい男性への効果的な案内や勧誘方法について検討していく予定です。



「中川歴史さんぽ」実行委員会の様子  
絆のあんしん協力員の篠田さん（左から2人目）  
大和田さん（中央）、加藤さん（右から2人目）

## 『自治会内の高齢者を気にかけています』

## 地域包括 西綾瀬

西綾瀬三丁目第二自治会内の孤立死をきっかけに「近所の人の変化を見つけて早く対応できないか」と感じていた鬼頭さん。平成24年に絆のあんしん協力員に登録。高齢者の集まりには積極的に顔を出し、身体の変化等で心配な方がいた場合には地域包括支援センターへ連絡を入れています。

救急キットや見守りキーホルダー等が必要と思われる高齢者には声をかけ、情報提供などを行っています。

地域包括支援センターで開催している『おひさまカフェ』ではボランティアとして活躍しています。鬼頭さんの笑顔でのお出迎えや心配りが、参加者の安心につながっているようです。



絆のあんしん協力員 鬼頭さん

「おひさまカフェ」情報  
日時 毎月第四土曜日 14時～16時  
場所 地域包括支援センター西綾瀬  
(西綾瀬3-2-1)  
参加費 100円（飲み物を注文する場合）  
連絡先 地域包括支援センター西綾瀬  
5681-7650

## 地域の居場所 サロンの紹介

# 第11回「サロン 絆」



六木団地自治会の「サロン 絆」は老人会の消滅がきっかけとなり、「**地域の高齢者のために何かしたい**」という思いから、平成25年6月に自治会役員の協力により立ち上がりました。

六木団地自治会集会所を開放して開催しています。毎回主催者の方も含めて30名程がサロンに参加し、楽しく交流しています。

テレビで漫談のDVD鑑賞をして大いに笑い、『**足立らくらく体操**』で体を動かします。エレキギターの伴奏で歌も歌います。早口言葉では、喋る人がつかえると大爆笑です。

主催者である毛利会長は「**笑うことが一番。笑って体を動かしてサロンの時間を楽しんでほしい**」と話されていました。



体操で体のトレーニング



エレキギターの伴奏で合唱

日 時 毎月第三日曜日 13時～16時

場 所 六木団地自治会集会所

(六木1-5-6)

参加費 無料

連絡先 地域包括支援センターさの

5682-0157



『おもいやりはあいさつ』から

六木団地自治会

六木団地自治会では、孤立ゼロプロジェクト活動の継続を通して「**あいさつの大切さ**」を周知するため、自治会独自で平成29年5月に看板を設置しました。

**地域内で見守りをしながら支えあい活動を行っていく必要がある**と強く思うようになったことがきっかけです。

看板設置による効果はこれからですが、役員の方々を中心に見守りに対する意識は高くなったとのことです。



自治会で設置した看板